



[週報]

Weekly Report

RI テーマ
ロータリーに輝きを

国際ロータリー第 2720 地区 **熊本南ロータリークラブ**
Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club

2014 - 2015 年度 国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

例会日 / 毎週月曜日 12:30 ~ 13:30
 例会場 / 〒860-8536 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内
 創立日 / 昭和 33 年 9 月 1 日 (承認 昭和 33 年 11 月 24 日)
 会長 / 田川憲生 幹事 / 喜讀宣友 クラブ広報委員長 / 古財良一
www.kumamoto-southrc.org

第 2 回例会記録(通算第 2611 回)

平成 26 (2014) 年 7 月 14 日

斉唱 国家 君が代

ロータリーソング「われらの生業」

来訪者紹介

徳永 隆正様(第 4G ガバナー補佐・熊本西南 RC)

会長報告(田川憲生君)

皆さん、こんにちは。本年度 2 回目の例会となります。本日は熊本西南 RC よりガバナー補佐の村山隆正様がお見えになっております。本日の予定は各常任委員長より就任のご挨拶がございます。さて、先日阿蘇にて行われました「九州未来会」に行っておりまして。九州の政界・経済界・官界等併せて 200 名ほど集まりました。30 年後の九州がどうあるべきかのお話でした。その中で 30 年後環境がどうなるか、一番のポイントは人口減少の問題です。日本創生会議の提言によりますと、このまま地方から人口流出が続けば、自治体の半分は消滅するというショッキングな発表がございました。「出生」「死亡」「移動」が地域人口の 3 要素で、創生会議の提言は「出生」と「移動」に重点を置き調査しています。地方の人口減少の最大要因は若者の大都市圏、特に東京圏への流出です。その一方で、東京等の大都市圏では、晩婚・非婚が進み出生率が低い。このまま大都市圏への若者の流出が続きますと、2040 年までに 20~39 歳の女性人口が半減する市町村が 896(全体の 49.8%)に上がり、いくら出生率が上がっても将来的に消滅する可能性が高いとしています。また、日本の人口は将来的に 8,000 万人程度になると言われています。そのような状況の中、我々はどうするか真剣に考えなければならない。これは皆さんの仕事全般に関わってくると思います。少子高齢化が急激に進むと、地方は



2014-15 年度 熊本第 4G ガバナー補佐 徳永隆正様、1 年間よろしくお願ひいたします。

今日の例会

1. 今日の話
2. 来訪者紹介
3. 会長・幹事・各委員会報告
4. 寿崎奨学生紹介・奨学金交付式

今月・来月の行事

- 8/4 暑気払い&新入会員歓迎会
@甲佐町やな場

高齢者ばかりになってきます。創生会議では「ストップ少子化・地方元気戦略」として、東京一極集中に歯止めをかけることや若者に魅力ある地域拠点都市に投資や施策を集中することなどを提言しています。

幹事報告(喜讀宣友君)

- 1.R 東日本大震災青少年支援連絡協議会より、13-14年度復興支援ランチ寄付のお礼が届いております。
- 2.R 米山奨学会より寄付のお願いが届いております。

定例理事会報告(田川憲生君)

- ・8/6~青少年交換留学事業について
→予定の行程で実施することが承認されました。
- ・塩井泰明会員の入院による例会欠席について
→欠席記録免除とすることが承認されました。

出席報告(坂本幸樹君)

会員数	出席数	出席率	前々回 修正出席率
60名	41名	75.93%	80.36%
出席規定適用免除者 6名		欠席記録免除者 3名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

例会変更のお知らせ

○05福祉RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月29日(火)12:30～

○平成RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月30日(水)18:30～

○菊南RC～定款に基づき休会

[日 程] 7月30日(水)18:30～

○菊南RC～親睦会のため時間場所変更

[変更前] 8月6日(水)12:30～

[変更後] 8月6日(水)18:30～

[場 所] 傳

○西稜RC～定款に基づき休会

[日 程] 8月11日(月)18:30～

○菊南RC～定款に基づき休会

[日 程] 8月13日(水)12:30～

○菊南RC～親睦会のため日程場所変更

[変更前] 8月27日(水)12:30～

[変更後] 8月25日(月)12:30～

[場 所] 児童養護施設 天使園

ガバナー補佐就任挨拶 (徳永隆正様 熊本西南 RC)



2014-15年度 熊本第4グループ ガバナー補佐、熊本西南 RC の徳永でございます。今年度 小山康直ガバナーより地区スローガンが出ております。「ロータリーを学び直し、新たな第一歩を踏み出そう」。ロータリーを学び直し、ロータリーの精神とロータリーの奉仕活動の原点を学び直し、そしてロータリーの素晴らしさを実感し、新たな第一歩を踏み出そう。世の中に良いことをするために。

1. しっかり学び直そう
2. 地区内の IT 化を推し進めよう
3. ロータリーの公共イメージをあげよう
4. 会員を増強しよう
5. 青少年奉仕を重点的に行う
6. RLI ロータリーリーダーシップ研究会を実施しよう
7. 五大奉仕の真の意味を理解し実践しよう

第4グループの予定を申し上げます。9月8日(月)小山ガバナー公式訪問熊本第4グループ合同例会@ホテル日航熊本、11月24日(月)熊本第4グループ IM@ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ。また、来年3月21～22日に地区大会がガバナー主催で大分アアシスタワーにて開催されます。多くの会員の出席をお願いするのも補佐の役目ですので、1年間よろしく願いいたします。次年度ガバナーは熊本南 RC 野田三郎ガバナーエレクトです。グループ全体でホスト・コホストをすることになると思いますので、一層の団結力を以てロータリーを学んでいきたいと思っております。

新入会員自己紹介 3回目(鎌田 剛君)

3回目の自己紹介です。今回は趣味についてお話をさせていただきます。バイクが好きでツーリングが唯一の趣味です。仕事やロータリーの活動のほうも頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともご指導・ご鞭撻よろしく願いいたします。

本日のロータリー情報 (杉田辰彦君)

第1回目は当クラブがどうやってできたかのお話をします。昭和33年9月1日に熊本 RC をスポンサークラブとして、藤井利七特別代表の指導により創立されました。以来50年、故小田一昭 PG による職業奉仕の推進。ロータリーは職業を通じて社会奉仕することが基本であります。その他、出水地区の中学校による環境美化(花いっぱい)運動への協力参加、次に熊本市内中学生バドミントン大会の開催を30年行いました。現在継続中の事業といたしましては、タイ・プロジェクトがあります。水の保全計画の実施及び里親制度の支援協力。また、姉妹クラブの台北大同 RC との短期交換留学事業、R 寿崎奨学会による熊本の大学に在学中の留学生への奨学金支給等の奉仕活動を行っております。この50年の間にスポンサークラブとして、昭和42年6月に玉名 RC を設立、昭和43年11月に松橋 RC を設立、昭和47年6月に肥後大津 RC を設立、昭和60年12月に熊本西 RC を設立、平成7年5月に天草パールライン RC を設立しています。

◆2013-14年度ホーム例会100%出席表彰(永井富士雄君)

[該当者] 木村弘訓君・野口泰則君・今村浩昭君・藤見泰之君



委員会報告

●雑誌委員会 (高宮 宏君)

まず、横書きのページより紹介いたします。7ページに RI 会長メッセージが出ています。テーマは「ロータリーに輝きを」でお名前はゲイリー C. K. ホアン会長です。内容はロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くはロータリーに限られたものではなく、会長自身がロータリーに深く共鳴するのもロータリーの価値観に奉仕や責任感の重視、家族や他者の尊重といった中華的価値観と重なる所が多くあるからだと言われております。ですからロータリーの奉仕において、会長自身よく孔子の教えを指針とされておられるようです。孔子は会長にとって「元祖ロータリアン」だといってもいいのではと言っておられます。ポール・ハリスの誕生よりも200年も前に孔子が言った言葉が「まず自分の行いを正しく、次に家庭を整え、次に国家を治めてこそ天下が平和

となる」をモットーとされておられるようです。本年度はロータリーの奉仕を人々と分かち合い、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで「ロータリーに輝きを」もたらしてください。そして本年度で新入会員を引き付けると共に、現会員を維持し「ロータリーを輝かせて下さい」。会員増強のためには地元で「ロータリーデー」を開催し、ロータリーを知ってもらい、ロータリー自身がファミリーであり、家族のためのものですからご家族に理解していただき、さらに青少年交換事業の元参加者や財団学友等にも声をかけましょう。クラブの現状を直視して新入会員の入会理由と既存会員の退会理由を検討し、多忙な職業人やまだ幼い子供がいる人達にとってロータリーを魅力的で興味をそそるものにするために何ができるか考えてくださいと述べられています。次にポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。ロータリアンの今までの勢いをもってすれば、今後数年以内にポリオを世界からなくすことは明らかに可能であり、ポリオ・プラス基金への寄付を拡大しようと結んでおられます。次に19ページにRI理事メンバー表が出ており、玉名 RC の杉谷卓紀会員の記事が出ています。20ページから39ページまで、日本各地区のガバナー紹介です。我々第2720地区は36ページです。地区スローガンは「ロータリーを学び直し、新たな第一歩を踏み出そう」です。新しい取組みはガバナー月信の電子版への移行で、不得手の会員のために各クラブにIT推進担当者を置き、HPも活用してロータリーの公共イメージを推進していき、若い会員にクラブ内で新しい役目を与え、活性化を図りたいと書いておられます。この方はガバナーを2度されておられます。次に44ページに会員増強についての記事です。3月19日に会員増強のセミナーが開かれ、会員維持と増強についての体験談があり、ここ数年、1年間の入会者数は大きく変わっていないが、退会者の増加により減少しているため、退会防止策が徹底すれば会員増強に繋がり、そのためにはより魅力的な活動・ロータリーライフを再確認し共有しようという提案されています。次に縦書きに移ります。4ページは第2650地区の職業奉仕講演会の要旨です。題目は「茂山千五郎家とお豆腐主義」。家訓が「お豆腐主義」だそうで、「お豆腐というのは高級料亭から庶民の料理に至るまで何の料理にでもなる。お豆腐はみんなに親しまれて飽きのこない味わいあるもの」と受け止められ、それ以来の家訓だそうです。次に我が町そしてロータリーより。12ページに全国で花の名前の付いたクラブが紹介されています。北から札幌はまなす・新庄あじさい～熊本りんどう等々、31クラブあるそうです。

常任委員長就任挨拶

●会員維持増強委員長(漆島典和君)



本年度会員維持増強委員長の漆島です。久岐年度より目標としてきました、会員70名を目指して頑張りたいと思います。皆様お声掛け等のご協力をよろしくお願いいたします。

●クラブ広報委員長(古財良一君)



今年度はIT化を推進することが目標に掲げられています。ガバナー月信も前年度までの紙媒体より電子版に移行しました。それに伴い当クラブでもまずは週報の電子化を進めたいと思います。皆様、1年間よろしくお願いたします。

●クラブ管理運営委員長(吉永彰一君)



今年度重点目標がクラブのサポートと強化。クラブの管理部門の各委員会・各委員長との連携と調整を密に頑張りたいと思います。1年間よろしくお願いたします。

●奉仕プロジェクト委員長(後藤 博君)



本年度奉仕プロジェクト委員長を仰せつかりました、後藤です。ロータリー歴17年、職業分類は洋服仕立販売業です。当委員会は常任委員会としての役割を果たします。熊本南 RC の看板であります職業奉仕委員会は浅山委員長が指揮をとられます。パスト会長でもあられた方で、放送局という職業柄、色んな方面からの職業奉仕を実践していただけることと思います。社会奉仕 丸山委員長、今までの社会奉仕活動以外にも目を向け、新たな奉仕活動を行っていただきたいと思います。青少年奉仕 原委員長、昨年度新たに取組んだ水球大会、今年は2年目です。昨年の反省を活かし実施するまでのIM等、委員会を活かした活動をお願いします。RAC委員会 馬場委員長、複数年委員長を務められてきました。その経験を委員会のメンバーに、また、後任者にしっかりと引継ぎを期待しています。IAC委員長 藤見委員長、物腰のソフトな委員長です。今の若者たちは「8褒めて 2叱れ」といいます。厳しい姿のあなたも見てみたいものです。高校生をうまくリードして行ってください。国際奉仕 坂本研一委員長、継続事業であります「タイ・プロジェクト」の中期～後期への引継ぎをお願いします。パワフルな委員長なのでメンバーをグイグイ引っ張ってください。また、新たな取組みを考えてください。世界社会奉仕 塩井委員長、複数年の委員長経験を活かし、後任者の育成を行ってください。姉妹クラブ 山本 円委員長、守りに入らず色んなことに挑戦してください。あなたならられます。R 寿崎奨学会 永井委員長、デフレが収まりつつある現在、消費税の増税などで奨学生の方への金額を見直す時期に来ているかもしれません。今年度間に合わなければ次年度へその問題定義を投げかけてください。米山奨学会 委員長が転勤で新たな取り組みとなりますが、昨年のジャスティン君のような方に奨学金が交付できればいいと思っております。よろしくお願いたします。以上、10委員会、どの委員会をとっても重要な委員会です。活発な委員会活動をお願いします。

●R財団委員会(星野誠之君)



本年度のR財団委員長を前年度から引続きお引き受けすることとなりました星野です。今年度は会員の皆様から寄付を多くしていただけるよう、財団の寄付制度について知識を深めたいと思います。

1. 会員が行う寄付金の種類について

①年次基金②ポリオ・プラス基金③その他④恒久基金

2. 寄付者の認証について

ロータリー日本財団への寄付は、ロータリー財団の寄付認証を受けることができ、寄付累計にも加算されます。個人寄付者の認証については、以下のような種類があります。

ロータリー財団友の会会員: 年次基金に毎年100ドル以上のご寄付を誓約した方。

①ベネファクター: 遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を受益者として指定した方、または恒久基金に1,000ドル以上を現金で寄付された方。

②ポール・ハリス・フェロー: 年次基金、ポリオ・プラス、承認された財団補助金のいずれかに1,000ドル以上を寄付した方。

③ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー: 毎年1,000ドル以上を、年次基金、ポリオ・プラス基金、またはロータリー財団が承認した補助金プロジェクトに寄付した方。

④遺贈友の会会員: 遺産計画を通じて1万ドル以上を寄付した方。

⑤メジャードナー: 累積寄付の合計が10,000ドルに達した方。

⑥アーチ C. クランプ・ソサエティ: 累積寄付の合計が250,000ドルに達した方。

また、上記以外に法人から寄付を受けた場合の認証も存在します。

税制上の優遇措置について

公益財団法人ロータリー日本財団への個人、法人からのご寄付は、公益目的事業を支援するために支出された「特定公益増進法人」への寄付金として取り扱われ、税制上の優遇措置の対象となります。個人の寄附金に対する優遇措置は、「所得控除」または「税額控除」のいずれかを選択することができます。

スマイルボックス(園田修司君)

○徳永隆正様(熊本西南 RC) II

本年度ガバナー補佐の徳永です。熊本第4グループのお世話を1年間いたします。皆様ご協力をお願いいたします。

○田川憲生君・淵田俊郎君・喜讀宣友君・久峨章義君 藤見泰之君

RI 第2720地区熊本第4G ガバナー補佐 徳永隆正様のご来訪を歓迎いたします。また、クラブ協議会もお世話になります。本日の当クラブへのご指導よろしく願いいたします。

○野口泰則君

ガバナー補佐 徳永様のご来訪を歓迎いたします。また、昨日熊本東 RC の創立50周年記念式典がありましたが、1週間勘違いして無断欠席しました。関係各位にご迷惑をお掛けしました。

○後藤 博君

ガバナー補佐の徳永隆正様のご来訪を歓迎してスマイルします。そして今日は奉仕プロジェクト委員長としての卓話の時間に話しする自分にスマイルします。

○高宮 宏君

当クラブへの来訪者、西南 RC の徳永様を歓迎いたします。

○濱田定勝君

田川会長は商工会議所の会頭と兼務してお勤めさぞかし大変だと推察いたします。役員の皆様・会員の皆様、力を合わせて「明るく楽しいクラブ」実現に向かって頑張りましょう。

○寿崎 肇君

7/10箱根で会議の後、時間がありましたので沼津西 RC にメーキャップしました。バナーをいただきました。また、熊本東 RC 創立50周年記念式典にご出席の田川会長はじめ、ご参加の皆様ご苦労様でした。

○園田修司君

玉田先生、税理士法人立上げおめでとうございませう。島村先生の娘さんも同法人のメンバーになっていらしゃいます。結果、弊社の顧問税理士法人となります。ロータリーの繋がりに感謝しスマイルします。

○坂本幸樹君

玉田光識先生、アステア税理士法人のご開業おめでとうございませう。益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

○玉田光識君

皆様にご報告いたします。玉田税理士事務所は個人の税理士事務所から7月より税理士法人を立ち上げました。3名の税理士でスタートします。法人名は「アステア税理士法人」といいます。今後ともご指導・ご支援をよろしく願いいたします。

○東矢憲一郎君 II

前年度会長、野口会員お疲れさまでした。

○園田修司君

熊本高校同窓会組織 江原会の本年度例大祭の準備が本格的にスタートしました。熊本高校 OB の方はご協力(ご寄付)をお願いします。久峨先輩よりすでに大枚いただいております。

○稲留 穂君 II

体調不良のため長く欠席いたしました。久しぶりの例会出席です。今後ともよろしく願いいたします。

○塚本 侃君

今日は所用のため早退します。お詫びのスマイルです。

○木村弘訓君

今日は所用のため早退します。お詫びのスマイルです。

○平尾豊幸君

今日は所用のため早退します。お詫びのスマイルです。